

### 今号の表紙

佐屋川創郷公園のイルミネーションです。  
冬の夜を華やかに彩り、ロマンティックな気  
持ちにさせてくれますね。

平成26年12月20日～平成27年1月31日  
17時30分から21時30分まで点灯



2015.2.1  
No. 151



町議会からKanieのあなたにお届け

## ★CONTENTS★ 11月臨時会・12月定例会特集号

<p>第一回議会報告会を開催</p> <p>多数のご参加ありがとうございました</p> <p>12</p>	<p>総務民生 防災建設 常任委員会の審査</p> <p>11</p>	 <p>議員10人</p> <p>町政を問う!</p> <p>4</p>	<p>一般質問</p> <p>3</p>	<p>固定資産評価員 人権擁護委員 人事案件を審議</p> <p>3</p>	<p>平成26年12月定例会 条例改正案を審議</p> <p>2</p>
---	---	---	----------------------	--	--



特集

## 12月定例会の主な内容

# 大規模火災発生を受け 補正予算案を可決

## 固定資産評価員・人権擁護委員 人事案件2件を審議

### 定例会の あらまし



平成26年12月定例会は、12月2日から17日までの会期で開きました。

#### ▼2日(開会)

条例改正案、人事案件、補正予算案など、あわせて14件が提案説明され、そのうち、人事案件、契約締結変更案件を可決しました。

#### ▼5日(常任委員会)

総務民生・防災建設常任委員会が開かれ、本会議から付託された議案2件の審査をしました。

#### ▼10・11日(一般質問)

10人が、一般質問(15問)を行いました。

#### ▼17日(閉会)

意見書案、補正予算案など4件が追加提案され、質疑・討論を行った後、すべての議案を可決し閉会しました。

### 条例改正を審議

#### 国民健康保険条例の一部改正

(全員賛成)

健康保険法施行令等の一部改正により、産科医療補償制度などに加入していない医療機関などで出産した場合の出産育児一時金の額を39万円から40万4000円に引き上げるため、条例を改正するものです。

#### 消防団員等公務災害補償条例の一部改正

(全員賛成)

児童扶養手当法の一部改正により、これまで公的年金などを受給していると児童扶養手当が受給できなかったものが、年金の額が児童扶養手当の額より低い場合には、その差額分が受給できるようになったため、条例を改正するものです。

### 意見書案を審議

#### ※意見書の取り扱い

町議会では、全会派一致で採択されたものだけが提出されることになっています。

#### 国へ提出

◆子どもの医療費無料の国の制度をつくることを求める意見書

◆「女性が輝く社会」の実現に関する意見書  
県へ提出

◆県民の医療を守り、医療提供体制の充実を求める意見書

## 人事案件を審議

固定資産評価員の選任  
いしはらとしお

石原敏男氏の新任に同意  
(全員賛成)

(全員賛成)

乗山菊男評価員が平成26年12月31日をもって  
辞任することに伴い、その後任として、石原敏  
男氏(大字今字五之坪)の選任に同意しました。

人権擁護委員の推薦

にしおきよこ

西尾喜代子氏の再任を可決  
(全員賛成)

(全員賛成)

任期満了(平成27年6月30日)に伴い、西尾喜  
代子氏(富吉一丁目)の再任が適任であるとしま  
した。任期は3年です。

契約締結変更案件を審議			
契約名(変更なし)	契約金額	落札業者(変更なし)	審議結果
蟹江町公共下水道事業 下水道管きよ布設工事 学戸新田処理区分区(その3)	7560万円→ 7475万8680円	株式会社戸谷組	全員賛成
蟹江町公共下水道事業 下水道管きよ布設工事 学戸新田処理区分区(その5)	5022万円→ 5350万5360円	山田建設株式会社	全員賛成
蟹江町公共下水道事業 下水道管きよ布設工事 学戸新田処理区分区(その6)	8748万円→ 8960万40円	山田建設株式会社	全員賛成
蟹江町公共下水道事業 下水道管きよ布設工事 学戸新田処理区分区(その7)	9126万円→ 9099万1080円	株式会社加藤建設	全員賛成
蟹江町公共下水道事業 下水道管きよ布設工事 学戸新田処理区分区(その8)	9504万円→ 9484万200円	株式会社戸谷組	全員賛成
蟹江町公共下水道事業 下水道管きよ布設工事 学戸新田処理区分区(その9)	5130万円→ 5128万3800円	東名・宮西経常 建設共同企業体	全員賛成
蟹江町公共下水道事業 下水道管きよ布設工事 学戸新田処理区分区(その10)	9482万4000円→ 9478万1880円	株式会社大笹組	全員賛成

## 補正予算案を審議

○一般会計補正予算

(第4号)主な内容

社会保障・税番号制度  
整備事業負担金

98万1千円

「マイナンバー制度」  
整備に伴う中間サーバ  
ー・プラットフォーム  
の利用負担金です。

防災対策管理費

615万6千円

防災無線3機を修繕  
します。

文化財普及・啓発事業  
負担金  
24万円

ユネスコ無形文化遺  
産登録を目指した「山  
・鉾・屋台行事」連絡  
協議会の負担金です。

○一般会計補正予算

(第5号)主な内容

消防費

1074万円

平成26年11月29日に  
発生した大規模火災に  
おける職員や消防団員  
の手当、使用した燃料  
費、消火活動により消  
耗したホースや防火衣  
の更新、車両の修繕な  
どをします。

## 平成26年第2回臨時会

去る平成26年11月27日に、平成26年第2回  
臨時会が開催され、3議案が可決されました。

### 条例改正を審議

職員の給与に関する条例の一部改正

議会議員の議員報酬、費用弁償及び  
期末手当に関する条例等の一部改正

(全員賛成)

### 補正予算案を審議

平成26年の人事院勧告に伴い、職員の給与表  
や議員の期末手当の支給月数などを変更する必  
要があるため、関係条例を改正するものです。

○一般会計補正予算

☆補正額

1505万4千円

☆補正後の額  
95億9566万6千円

(全員賛成)

○主な内容

衆議院議員総選挙費

1292万9千円

平成26年12月14日に  
行われました衆議院議  
員総選挙に伴う経費で  
す。

# Q 舟入・宝地区のマスタープランの進捗は？



みずの としみ  
新風 水野智見

**A** 志治産業建設部次長  
近鉄蟹江駅周辺の一体的なまちづくり構想が想定化された後に整備の検討を進めることが望ましい。

**問** 舟入地区は児童公園が返却されてから、

**問** 平成23年に宝二・三丁目地区の土地利用に関する意向調査がされたが、その結果を精査し、今後の方向性を検討しているのか。  
**志治産業建設部次長**  
近鉄蟹江駅北側との一体的かつ計画的なまちづくりが必要であり、駅北側の都市計画道路の見直しの検討が必要なことから、駅周辺の一体的なまちづくり構想が想定化された後に整備の検討を進めることが望ましいとの結論に至った。



▲トイレの設置が望まれる蟹江川水辺スポット(舟入側)

新規公園の要望がある。水辺スポットは地域公園となるのか。  
**志治産業建設部次長**  
水辺スポットは都市公園、地域公園としての位置づけはされていないが、これらの公園と同様に、地域の皆様の憩いと安らぎの場所として大切に利用したい。ただればと考えている。

**水野議員** 水辺スポット周辺のトイレ設置と、近鉄蟹江駅周辺整備事業の早期取り組みを要望する。  
**問** 蟹江町には職員の人材育成計画はあるのか。  
**江上総務部次長** 育成

水野智見議員②

## Q 町職員の人材育成について問う

江上総務部次長

**A** 人事評価制度のデータを利用して人材育成を検討したい。



▲庁内の雰囲気を刷新するため組織の活性化を図れ

**問** 職員採用においてインターンシップや個別に大学訪問など、今後どのような取り組みを検討しているのか。  
**江上総務部次長** 民間事業者を利用し、インターンシップによる試験の申し込みや就職情報の充実を図ることなどを検討している。現在1校のみのインターンシップも、今後は理工系の学部を持つ大学からの受け入れも視野に入れて検討したい。  
**問** 庁内の雰囲気を刷新するためにも、上からではなく若手職員が積極的に参加できる提案制度を活用し、組織の活性化を図ってはどうか。  
**江上総務部次長** 重要な事業において、プロジェクトチームを立ち上げ、若者ならではの柔軟な発想で運営している。



新風 あんどうよういち  
安藤洋一

## Q 生活道路の安全を確保せよ

A 伊藤土木農政課長  
早い段階で着手できるように努めたい。



▲生活道路で頻発する交通事故

**問** 図書館前から北の温泉通りへ接続する道路では交通事故が頻発している。事故現場の交差点では止まれの道路標識もカーブミラーもない。今一度、町内の危険な交差点の道路標識やミラーを見直せ。

**岡村総務部次長** 地元以外の初めて通過する方の目線も意識し、各担当課や警察と最適な対策の相談や要望を行い、きめ細かな交通安全対策の推進を図っていききたい。

**問** この道路では猛スピードで通り抜ける車が後を絶たない。効果的な抑制策を図れ。

**伊藤土木農政課長** 警察と規制標識や路面表示について協議し、早い段階で着手できるように努めたい。

**問** 昨今頻繁に交通事故を目撃する。交通マナーの向上を目指せ。

**岡村総務部次長** 子どもたちや高齢者だけでなく、一般成人に対する交通マナーの啓蒙が必要かつ重要と考えている。今後啓発に力を入れ、文化として地域に根付くよう努力したい。

## Q 蟹江の発展に何が必要か！

A 鈴木民生部次長  
この2、3年の動向を十分に見極めたい。



新政会 おくだのぶひろ  
奥田信宏



▲認定こども園制度に対応すべき！

**問** 高齢化対策は若者が住みたくなくなるように、先行して保育園の増設をしたらどうか！

**横江町長** 子どもは宝であり、平均年齢を下げる起爆剤であるといっても過言ではない。有識者を入れながら、将来の子ども・子育てはどのような方向でいくのか、施策、政策を決めるべく会議を行っている。

**問** 高齢化対策は若者は！

**鈴木民生部次長** 町の持ち出しが少なくて済む制度がある。国が公定価格を見直す動きがあるため、この2、3年の動向を十分に見極めたい。

**問** 高齢者対策も国は在宅介護に舵を切った。病院から在宅の中間施設の地域包括ケア病棟を整備し、悪化させないためにも温泉の活用も含め、進めてほしい。

**橋本高齢介護課長** 愛知県が重点的に取り組むことを表明している。その内容を把握し、関係事業者にも周知したい。

# Q 町民総合福祉会館建設 町長の決断を！

横江町長

A 新たな町のランドマークとして  
温泉を利用した施設を作りたい。



21 フォーラム 菊地 久きくち ひさし



▲老朽化が進む老人福祉センター本館

**問** 老人福祉センター分館が休止となり、本館のみでの利用が実施されている。①現状と利用状況は。②今後の方針を明らかにせよ。  
**橋本高齢介護課長** ①分館は7月に閉館し現在に至る。本館は作業室を休憩室に変更し、一時中止していた長寿会の利用を、10月から再開することとなった。②民生部の若手を中心としたプロジェクトチームを立ち上げており、平成27年3月議会で報告させていたいただきたい。

**問** 老人中心の福祉センターを子どもから大人まで全町民のふれあいと憩いの場との要望が多く出ているが検討したことがあるのか。  
**横江町長** 長寿会やいろいろな団体からのご要望に対し、プロジェクトチームを立ち上げ知恵を出させている。

**問** 町民の声として新しい町民福祉センターの建設の要望に今こそ町長は英断をもって建設を。  
**横江町長** 計画があるわけではないが、福祉を重点ではなく、老若男女楽しめるようなものにもリニューアルし、新たな町のランドマークとして温泉を利用した施設を作りたい。

**問** JR蟹江駅整備計画について①計画と今後のスケジュールは。②資金計画「30億円」、町民の理解が得られるのか。  
**志治産業建設部次長** ①平成24年度から基本設計、概略設計を行った。JR蟹江駅南北に駅前広場を整備し、自由通路で結び、橋上駅とする計画となっている。②資金計画はまだ公表できる段階ではないので、ご容赦いただきたい。

**問** 町道東郊線の拡幅と陸橋化が急務である。①町独自で事業を進めることが可能か。②県道格上げの要望は。③実現に向けての問題と行動について。  
**志治産業建設部次長** ①JR、近鉄の高架事業に多額な事業費が見込まれることから着手できる状況でないと考えている。②町長自ら要望活動をされ、事務レベルでも継続的に協議調整を進めている。



▲JR蟹江駅整備計画は？

菊地久議員②  
Q JR蟹江駅整備「30億円」  
実現に向けての諸課題  
横江町長  
A 海部郡共通の話題として精力的にやっていきたい。



無党派 なかむら えいこ 中村 英子

## Q 子どもは社会のもの 貧困のサポート体制を作れ!

横江町長

A 施策としてはっきりしていないならば、つくっていく必要がある。



▲日本の子どもの貧困は、6人に1人の割合である

**問** 9月に「子どもの貧困」について質問したが、実態を把握したいという答弁であった。それはできたか。

**横江町長** 関係各位に非公式で調査をお願いした部分はあるが、どこまでのラインが貧困か把握するすべがない。

**問** 先生が子どもの現状を知ることができないのならそこで把握していただき、その後のサポート体制を考えるべきだと思うがどうか。

**石垣教育長** いろいろな視点で見ると目を養いながら、何かあれば学校や教育委員会、民生

部とも連携できるように整理して臨んでいきたい。

**問** ひとり親家庭の生活は、かなり厳しいと思われる。子どもには何の責任もないのだから、しっかり支援を!

**横江町長** 本当にそういう方がいれば、手を差し伸べるのが当たり前である。それが施策としてはっきりしていないならば、つくっていく必要がある。

**問** 障害者やひとり親支援など、市はセンター方式で常時相談窓口を開設している。当町との違いが大きい。町の人口が少ないことが原因だと思うが、鈴木民生部次長、名古屋市長は政令指定都市で

**問** 名古屋市では敬老パスと手帳があるが、これについてどうか。

**横江町長** あればいいとは、町民全ての方、議員各位も思っていると思う。蟹江町11平方キロメートルの中でやれることは限られているが、名古屋市の良いところもあれば、蟹江町の良いところもある。

中村英子議員②

福祉充実のため  
名古屋市長を目指せ!

横江町長

A 名古屋市の良いところもあれば、蟹江町の良いところもある。



▲名古屋市には敬老パス・手帳がある

あり福祉事務所がある。町にはないが、相談支援事業所で専門スタッフが親身に相談を受けておられるので、この方法が良いと考えている。

**問** 一般的に小さな町のほうが福祉は充実していると思われがちだが実際は違う。名古屋市のほうが福祉の向上になるのではないか。

**佐藤民生部長** 相談支援事業所が遠方のため不便をおかけしていることは事実である。ただ、相談員が自宅へ訪問したり、役場などで相談を行ったりしている場合もある。

# Q 蟹江町の米作りをどの様に考えているのか？

伊藤土木農政課長

A 作業受託の調整機能を活用し、農業者の確保に努めたい。



新国会 さとう しげる 佐藤 茂



▲これからの米作りは？

問 兼業農家の方々は高齢化や後継者不足に加え、米の値段がますます下がり、苦労している。これからの米作りをどの様に考えているのか。  
伊藤土木農政課長 農業協同組合による作業受託の調整機能を活用し、認定農業者や規模拡大に意欲的な農業者の確保に努めたい。

問 地の貸し借りの中間的受け皿となり、農用地利用の効率化と高度化の促進を図ることにより、農業の生産性の向上を目的としている。まずは農家への周知をしていきたい。  
問 後継者がいても、独身の方々が大変多いが、町に結婚相談所はできないか。  
横江町長 平成25年度から観光協会の補助を受け、商工会が地域活性化イベント「かにコン」を開催し、おおむね好評だと聞いているので、関心を持ってやっていきたい。

# Q マリオン市との姉妹都市提携について

黒川政策推進課長

A 未来を担う国際性の豊かな人材の育成が目的である。



無党派 やまだしんたろう 山田新太郎



▲アメリカ合衆国イリノイ州マリオン市

問 マリオン市との姉妹都市提携の目的は。  
黒川政策推進課長 未来を担う国際性の豊かな人材の育成、これが最大の目的である。  
問 町長は英会話ができるのか。マリオン市の方々が来町された折、ホストファミリーを務められたのか。  
横江町長 挨拶ぐらいならできるが、長い英会話ができることができない。ホストファミリーは私が勤める立場ではないので、募ってやっていた。

問 過去5回蟹江町は中学生56名、職員その他で32名派遣している。マリオン市からは1回来町され、職員他4名、学生4名である。市長は来町されていない。町長の姿勢に問題があるのではないか？  
黒川政策推進課長 平成21年にマリオン市から派遣の話があったが、リーマンショックの影響で中止となった。また東日本大震災の原発問題から、しばらく日本への訪問を見合わせたいという意向もあった。マリオン市長は80歳を超える高齢のため代理を立てられたと思う。



無党派 伊藤俊一

# Q 蟹江町は貧乏なのか！

橋本高齢介護課長

**A** 配食サービスは、業者委託を含め、協議・検討したい。

**問** 配食サービスを増やすために業者委託を。また舟入・本町火葬場のトイレを洋式にせよ。  
**橋本高齢介護課長** 利用者の要望や業者委託も含め、社会福祉協議会と協議・検討したい。  
**江場環境課長** トイレの改修が可能か調査・検討したい。

**問** 高齢者のグラウンドゴルフ人口が増える中、グラウンドゴルフ場を早急につくり、高齢者が他市町に移動する場合、自家用車では危険であるため町のバスを利用できるようにせよ。またサッカーグラウンド場が少ないが対策は。  
**伊藤生涯学習課長** 専用グラウンド用地の確保は難しいので、既存の施設を有効に使っていただきたい。  
**横江町長** グラウンドは今後の検討課題となってくる。バス利用も今後考えなければいけない施策のひとつと思っている。

**問** 職員の給与がワースト2であるが士気の問題はないか。  
**江上総務部次長** 確かにラスパイレース指数で見ると下から2番目だが、これはあくまで平均給料を経験年数などに比較した場合である。

**問** ユネスコ無形文化遺産にノミネートされる前に、何か対応策があるのか。  
**伊藤生涯学習課長** これを契機に、町の伝統文化としての須成祭の普及啓発をさらに推進していきたいと考えている。地元の方々はもちろん、関係機関と協力をしながら、祭のPRや今後の対応についての研究会を実施し、登録に向けての準備をしたい。

**Q** 須成祭をどの様に考えているのか  
**横江町長**  
**A** 何が最良であるか、しっかりと見極めながら前に進めていきたい。



▲子どもたちにサッカーグラウンドを！

**問** 須成祭の駐車場、駐輪場を利用しては須西小学校南運動場のトイレの整備を急げ！  
**横江町長** 学校施設であり、須成祭に合わせ

**問** 私の地元である須成祭に対して横江町長は蟹江町の祭として捉え、いろいろな対策を考えていただいている

が、須成区に対して、人と金銭に対しての軽減策の考え方を示せ。  
**横江町長** 地域の特性があり、一方的に町から言うべきことではないが、時間をかけながら、地域の皆様方や須成文化財保護委員会の皆様方とお話をしながら、何が最良であるかしっかりと見極めながら前に進めていきたい。



▲町の伝統文化「須成祭」

# Q 本町の認知症対策に取り組み



まつもとまさみ  
松本正美  
公明党

**A** 橋本高齢介護課長  
認知症サポーターの育成は、  
課題のひとつと考えている。



▲認知症の方と家族、地域の方や専門職の方など  
誰もが参加でき、集う場、認知症カフェ

**問** 本町の認知症対策は重要だ。認知症サポーター養成講座を町として推進していくための意義、効果、課題は。またキャラバン・メイクト講師役の養成研修の充実に取り組み。  
**橋本高齢介護課長** 認知症を正しく理解し、支援することができると、認知症サポーターの育成は、課題のひとつと考えている。またキャラバン・メイクト連絡協議会が主催する養成研修には積極的に参加できるよう介護事業所への周知を含め進めたい。

**問** 本町の小中学校で認知症サポーター養成講座に取り組み。  
**石垣教育長** 各小中学校に周知されたところであり、3学期に取り組んでいた。大きく働きかけたところである。  
**問** 認知症カフェの普及支援として、居場所づくりとしてのサロン  
の充実と認知症カフェとして相談体制の機能の場として取り組み。  
**橋本高齢介護課長** 例えば、今後家族の会との共催を含めて、認知症カフェを検討したい。

松本正美議員②

## Q 健康・介護予防対策を推進せよ

大橋健康推進課長

**A** あいち健康マイレージ事業を取り入れ、健康事業のアピールをしたい。

**問** 脳ドックは町民の健康管理の上からも重要な課題だ。そこで①脳ドック助成制度に取り組み。②出前講座で脳梗塞の介護予防を図れ。  
**大橋健康推進課長** ①助成を行っている自治体の実施内容を調査し、検討したい。②健康教育講座として今後考えていきたい。



▲認知症予防のひとつとして期待される簡易聴覚チェッカー

**問** 本町の認知症予防として、特定検診に難聴検査の導入と保健センターへ簡易聴覚チェッカーの導入で活用に取り組み。  
**伊藤保険医療課長** 特定検診は海部津島で統

一した検査項目で行っており、町単独で検査を導入するのは難しい。  
**大橋健康推進課長** 簡易的なチェッカーを購入し、訪問時に検診できたらと思っている。

業に取り組み。  
**大橋健康推進課長** かにえ生き生きプランの2次の策定期間であり、計画の中にあいち健康マイレージ事業を取り入れ、健康事業のアピールをしたい。

**問** 町民の健康・予防の推進として、県と協働で健康マイレージ事



無党派 戸谷 裕治

# Q インフラ整備の優先順位は？

横江町長

**A** 実質公債費比率10%の財政を保っていききたい。



▲蟹江川のしゅんせつを急ぐべき

**問** JR蟹江駅の橋上化で南駅前広場を整備しても新本町線が開通していない今、利便性は変わらないのではないか。

**志治産業建設部次長** 駅前整備をひとつの大きな転機と捉え、新本町線の早期実現を考えた

ていかなければならないと認識している。

**問** 海抜マイナス地域では下水道の整備と平行して、側溝、水路の整備を行うと良いのでは。また雨水対策を含め、蟹江川のしゅんせつを急ぐべきでは。

**伊藤土木農政課長** 水路などのしゅんせつを行い、機能回復を果たすべく計画的に進めていきたい。

**横江町長** 蟹江川しゅんせつのお願いは毎度しているが、町の大切な生命線であるので、しっかりやっていきたい。

**問** 予算ではこれから民生費が増加するので、公共・教育施設の補修等に相当の費用が見込まれるが何を削るのか。

**横江町長** 財政状況をしっかりと見た上で、依存財源、自主財源のバランスをとりつつ、実質公債費比率10%前後の財政を保っていき

## 常任委員会の審査

### 総務民生

国民健康保険条例の一部改正 (全員賛成)

**問** 分娩費はいくらくらいかかるのか。また平成25年度に出生届を出された方は何人か。

**伊藤保険医療課長** 出産費・入院費の平均は、病院で約40万円、個人の産院は30〜100万円、助産所は30〜35万円である。また434人の方がお生まれになった。

**問** 出産一時金が増額されることにより、町の負担が増えるのではないか。また一時金の支払いは世帯に支払うのか。

**伊藤保険医療課長** 基本的には産科医療補償制度に加入している場合の42万円を支払うことを想定しているの

### 防災建設

消防団員等公務災害補償条例の一部改正 (全員賛成)

**問** 町消防団員に該当するような方はいるのか。

**伊藤消防本部総務課長** OBを含めて、対象となる方はいない。

**問** 児童扶養手当の支給対象となる方が、公務災害補償を受ける事態となった場合には、調整して支給されるようになるのか。

**伊藤消防本部総務課長** 消防団員の公務災害補償が、児童扶養手当法の対象となっていないので、全額支給される。

### 大規模火災の状況報告

**問** まだ煙が出ている状況でも鎮火なのか。

# 第1回議会報告会を開催

## 報告会の概要

日時

平成26年10月25日  
午後2時～3時30分

場所

蟹江中央公民館分館  
4階 大会議室

来場者数

51人

出席議員

14人

## 報告会の流れ

- 1 開会
- 2 議長あいさつ
- 3 議会報告会
- 4 平成25年度決算の概要報告・決算について質疑応答
- 5 意見交換会
- 6 町民の皆様との意見交換会
- 7 閉会



## 意見交換会の主な内容

**問** お散歩バスの乗客が少なく感じる。廃止を検討してはいかがか  
**答** お散歩バスの運用についてはいろいろな意見があるが、我々も勉強させていただき、効率の良い方法を考えていきたい。

**問** 蟹江町は自主財源が70%、依存財源が30%弱であるが、全国平均では上なのか下なのか。  
**答** 蟹江町は自主財源が70%、依存財源が30%弱であるが、全国平均では上なのか下なのか。

**答** 7対3の割合で財政を運営できるのは良い町であると考ええる。

**問** 地方議会での議案提出は、行政側からの提出が92%ほどで、これがほとんど認められているようである。そして、議会側からの提出は8%ほどだと聞いている。もっと議会側からも議案の提出をすべきと考えるが、いかがか。  
**答** 議案のほとんどは予算が必要なもののばかりである。議会には予算を組む権限はないので、議案提出は難しいのが現状である。今後は予算組みの前に勉強し、予算が必要な案件も提出していきたいと考えている。

兼ね合いもある。今後いろいろな意見が出てきたら検討をしていきたいと思う。

**問** 今後東郊線はどのようなになるのか。  
**答** 東郊線は平成4年に開通した。その時は臨時踏切であった。開通の折には大辻踏切か八ヶ島踏切いずれかを廃止するとの条件があったので、大辻踏切を廃止して東郊線が開通した。東郊線を拡幅するには、JR関西線蟹江川左岸堤防踏切を閉鎖するか、八ヶ島踏切を閉鎖するかとの議論が出されている。しかし、町当局から須成住民に対する説明会もなされていらない。今後いろいろな意見が出ると思う。この先、どのようになるのかは、今後の流れの中で決まるとの提案が、当局からあったと理解している。

**問** 1年で交代されるのか。  
**答** 申し合わせで1年ごとに交代している。今後どのようにするのかは議員の間で検討させていただく。

**問** 若い人たちも議員専門職として活躍できるくらいに議員報酬を上げてはどうか。  
**答** 報酬審議会がある。また他の市町村等との

**問** 蟹江町議長はなぜ

**問** 議会基本条例が制定されたが、議会は今後どのような方向を目指すのか。  
**答** 将来は予算を必要とするような条例を提案できるようにしていきたいと考えている。

**問** 議会だよりの発行をもう少し早めることはできないのか。  
**答** 議会での発言を文書化し、それを短くしたものを議会だよりに掲載している。事務局が一生懸命取り組んで編集しているが、今の時間で精一杯である。もっと早くできるように今後改善したいと考えている。

## 編集後記



平成26年10月25日土曜日、第1回の議会報告会を開催いたしました。平成25年度決算及び町議会に対する意見交換会として、多くの皆様からの貴重なご意見を賜り、大変感謝しております。

今後とも議会の活動原則に従い、町長その他の執行機関の事務の監視及び政策評価を厳しく行うよう努めます。(山)

## 3月定例会の日程

### 議会放映

代表質問の様子をクローバーTVで生放映。当日午後7時から再放映も実施!

3日(火) 開会	13日(金) 12日の予備
4日(水) 3日の予備	16日(月) 予算審議
6日(金) 常任委員会	17日(火) 16日の予備
12日(木) 代表質問	19日(木) 最終日

※議事の都合により日程は変更になる場合があります。  
※赤字の会議は傍聴することができます。傍聴席は役場3階にあります。  
【問い合わせ】3階議会事務局 電話(95)1111(代表) 内線301・302